

マットカバースプレー成分表・試験成績書

1. 成分表

	塗料状態 (重量%)	乾燥塗膜状態 (重量%)
主成分・亜鉛末	12.4	70.1
その他・固形分	5.3	29.9
揮発分	26.5	—
噴射剤 (DME)	55.8	—
合計	100.0	100.0

2. 性状

項目	性状	備考
色	つや消しグレー	明度 N3 ~ N4 (中心値 N3.5)
乾燥時間 (分)	30	23 °C
塗布量 (m ² /本)	0.4	2 回 塗
推奨膜厚 (μ)	40	2 回 塗

3. 物性

試験項目	試験方法	結果	備考
鉛筆引っかき試験	JIS K 5600 5.4 鉛筆保持角45° 荷重750g	2 B	①
耐熱性	電気定温乾燥器 170°C × 連続 24 時間	異状なし 膨れ割れ剥離無し	①
耐寒性	低温サイクル試験：7 2 サイクル 1 サイクル：5hr 保持(-30°C) + 1hr 保持(+10°C)	異状なし	①

備考 ①試験板は、JIS K 5600 に定められた処理を行った後 2 回塗装。(40 μm)

4. 耐候性・耐食性

試験項目	試験方法	結果	備考
促進耐候性	サンシャインカーボンアーク灯式 JIS K 5400:1990 9.8.1 による。 色差 JIS Z 8730:2002 7.1 L*a*b 表色系による色差に準ずる	照射 500 時間で塗膜に膨れ・割れ・はがれを認めない。 色差 (ΔEab) 4.6	②
サイクル腐食性	中性塩水噴霧サイクル試験 JIS K 5600:2006 7.9 による。 サイクル腐食試験方法—塩水噴霧/乾燥/湿潤 付属書 1(規定)サイクル D に準ずる。	試験 240 時間で塗膜に異常を認めない。	③

備考 ②試験板は、JIS K 5400, 5600 に定められた処理を行った後 2 回塗装。(40 μm)

③試験板は、プラスト鋼板使用、JIS K 5600 に定められた処理を行った後スプレー 2 回塗装。(40 μm)

※本データは、代表値であり保証値ではありません。